

# キャンパスライフが変わる!

広大生の必須ツール「もみじ」が7月からリニューアル(もみじTopは4/27からリリース)。デザインを一新し、機能も追加して、より使いやすくなりました。新入生はもちろん在生も、「もみじ」をうまく活用して、学生生活を快適に過ごそう!

URL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>

## もみじTop

勉強や学生生活のサポート情報はもちろん、イベント・サークル情報まで、広大生に必要な情報を集めました。

### ここがポイント

- Point 1** 各種学生情報に簡単にアクセスできる
- Point 2** イベント・サークル情報を投稿できる
- Point 3** 学外の方も閲覧できる

### もみじTopの主なメニュー

- 1** 学生のサポート情報は、ココからアクセス!
- 2** 大学からのお知らせは、ココから。
- 3** みんながアピールしたいイベント・サークル情報は、ココに掲載。
- 4** 投稿方法や注意事項は、ココをチェック! どんどん投稿しよう!
- 5** Myもみじへのログインは、ココから。  
※Myもみじの運用は7月から。2009年後期の授業から、Myもみじで履修登録ができます。
- 6** 大学からの緊急連絡は、ココに表示。

The screenshot shows the MOMIJI website homepage. Callout 1 points to the navigation menu (HOME, 学びのサポート, etc.). Callout 2 points to the 'Event & News' section. Callout 3 points to the 'Campus Activities' section. Callout 4 points to a specific article in the 'Campus Activities' section. Callout 5 points to the login area (Myもみじへログイン). Callout 6 points to the '緊急連絡' (Emergency Contact) section.

## Myもみじ

IDとパスワードを入力すると、自分だけのオリジナル画面に。時間割はもちろん、自分あての連絡事項や休講・補講・教室変更情報などを確認できます。



### Myもみじで

こんなことができるようになります!

- **授業評価アンケート**  
今まで紙で行っていたアンケートを電子化し、教員の回答もウェブ上で公開。
- **授業資料や課題などの入手**  
科目名をクリックすると、詳細ページにアクセス。
- **単位修得状況の確認**  
将来的には、卒業に必要な単位修得状況の確認ができるようになります。

※Myもみじの運用は7月から

The screenshot shows the My MOMIJI user interface. A table displays the course schedule for the user. A red arrow points to a cell in the table with the text '科目名をクリック' (Click subject name).

授業情報	年度	学期	曜日	時間	科目名
1・2	春	水	11:00-12:00	英語I	英語I
3・4	夏	木	11:00-12:00	英語II	英語II
5・6	秋	金	11:00-12:00	英語III	英語III
7・8	冬	土	11:00-12:00	英語IV	英語IV
9・10	春	日	11:00-12:00	英語V	英語V

これまでは...

- お知らせメールが多すぎる (電子掲示板メールサービス利用者のみ)
- 情報がばらばらに掲載されていて探にくい
- 自分に関係のない情報が多すぎて、本当に必要な情報を見落とすことがある
- 卒業に必要な単位修得状況の確認ができれば便利

ここが変わった!

- メールサービスの対象を休講・補講・教室変更情報に限定。  
※メールは通信トラブルなどで届かない場合があります。重要な情報は、毎日「Myもみじ」でチェックするようにしてください。
- 各種学生情報へのリンクをもみじTopに集めました。このページから必要な情報にアクセスできます。
- 誰に向けた情報なのか、投稿者が掲載する際に、ラベルを付けて分類します。
- 現在、開発中です。

これからは!

good!

## 広島大学のことをもっと好きになってほしい



北村 充教授(工学研究科) 学生情報システム開発・運用プロジェクト会議議長

広大生には「自分の大学をもっと好きになれ」と言いたいですね。最近の広大生を見ていると、学生同士の交流範囲が狭い上、大学全体のことを意識していないと感じるんです。例えば、サークルの試合があっても、関係者以外はほとんど応援に行かないし、そもそも「仲間が出るんだから、みんなで応援しようよ」という意識がないんです。僕はそれが寂しい。他の学生がこんなことをやっているとか、広大はこんなにすごいんだっていうことを知ってほしい。その橋渡しを、リニューアルした「もみじ」でできればと思います。学生の皆さんからの元気な投稿を待っています。

「HU-style」のページでは、取材の裏側やスタッフのこぼれ話なども紹介予定。

問い合わせ先 もみじについて...教育室教育企画グループ TEL: 082-424-4408 E-mail: kyoiku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

2010年春

# 学生プラザ 誕生

## 就職やカウンセリング窓口を集約!



学生交流のために活用してください。



—学長! プラザ建設予定地にある駐輪場がなくなると困ります。あそこは、講義室に一番近く便利なので、いつも満杯。学生にとっては重要な場所なんです。  
学長: 確かにそれは、あの場所に建設するデメリットですね。しかし、プラザの利便性を考えると、ほかにいい場所がなかったんです。すぐ近くに空いている駐輪場もあるので、より大きなメリットのために辛抱してください。

—より大きなメリットとは?

学長: プラザには、キャンパス内に分散しているキャリアセンターや学生総合支援センター、留学生対応窓口などを集約するので、さまざまなサポートが1カ所で受けられるようになります。

—集約するメリットは?

一度に、複数の窓口に用事はないと思いますが。

学長: 分散しているデメリットの方が大きいと思いますよ。広いキャンパスをあちこち歩くのは大変ですし、どこに行けばいいのか分からないときは困でしょう。同じ場所にある方が、いろいろな意味で便利ですよ。1階には総合受付を設け、学生が自由に利用できるスペースとして開放する予定です。



—そもそも、なぜ学生プラザの建設を?

学長: 東広島キャンパスは、学生が自由に集える場所が少なく、「学生間の交流が十分ではない」と感じています。教育の国際化が進んでいるのに、日本人学生と留学生が交流する場もありません。キャンパスの外でも、広大生の多くは地域社会の中で孤立しているのではないかと心配しているんです。交流を通じて人とかかわり方が学べ、相手を思いやる気持ちが生まれるのに、「これでは健全な学生が育たない。交流する場所を作らないといけない」と思い、企画しました。だから、「学生が集まる建物」として活用してもらいたいですね。

—「学生が集まれる建物を作ったから交流しなさい」と言われても、広大生同士とはいえ、知らない相手には話し掛けにくいですよ。

学長: そういふところがあるから、企業の方に「広大生はおとなしい」と言われるんです。いろいろな人とかかわることは、煩わしいこともあるけれど、学ぶことがたくさんあります。学生時代に、その経験ができていれば、社会に出て困難に直面しても克服できると思います。学生プラザという一つの地域社会の中で、積極的に経験を積んでほしいですね。

来年春、東広島キャンパスの総合科学部棟の北側(現駐輪場)に、学生プラザが誕生します。鉄筋4階建ての建物に、学生総合支援センター、キャリアセンター、留学生対応窓口、アクセシビリティセンター、ピア・サポート・ルーム、保健管理センターのカウンセリング窓口などが移転予定です。1階には交流広場が設けられ、学生に開放されます。

学生プラザでは、学生生活から就職まで、さまざまなサポートが1カ所で受けられるようになります。学生の積極的な参加を目指して、アルバイトの学生相談員を置くことや、学生からの提案や自主的活動を取り入れた運営方法などが検討されています。交流広場は、学部や研究科の枠を超えて、外国人留学生や日本人学生が交流できるスペースとなります。

今春から着工となり、来年3月完成、5・6月にサービス開始の予定です。

【学生プラザに関するご意見・問い合わせ先】  
教育室(学生支援企画担当) グループリーダー 山根 清  
TEL:082-424-4407  
E-mail:kyoiku-sen@office.hiroshima-u.ac.jp



—交流スペースは必要だと思いますが、サークルや課外活動に使える部屋も、もっと必要なのでは?

学長: 確かに、課外活動を行う場所も足りていませんね。これについては、プラザ移転後に空くスペースを活用したいと思っています。

—ところで、学生への経済支援対策の一つにある「学生の雇用システムの確立」とは?

学長: 学生アルバイトの活用というか、分かりやすく言えば、学生に大学運営を手伝ってもらおうということです。図書館では、今も学生アルバイトを採用していますが、プラザにも配置し、新入生に「困った時は、プラザへ行ったら、先輩が教えてくれますよ」と言えるようにしたいですね。



—教室や食堂で、学生に話し掛けている学長の姿が、たびたび目撃されているようですが。

学長: 学生が今、キャンパスでどのような生活を送っているのか、その雰囲気や自分を感じたんです。いろいろなことを理解するのに役立ちますし、学生のことを分からないまま、学長室に閉じこもって計画しても無意味ですから。「今、何がしたい?」って聞いたら、「眠りたい」って答えた学生がいましたけどね(笑)。

—広大生に、これだけは言っておきたいことは?

学長: 可能性というものについて、もう一度考えてほしい。やろうと思えばなんでもできますが、時間も空間も力も限られています。しかし、そんな中でも、ためらうべきではありません。挑戦してみることが大事なんです。それは広い意味での大きな可能性ですよ。物おじせず、挑戦してください。



【参加スタッフ】尾崎 祥子(教育学部3年)、桑田 雅美(総合科学部3年)、君原 晴佳(教育学部2年)

## 広大生と学長との意見交換会

意見一覽

2008/10  
↓  
2009/1  
計5回開催  
学生32人参加

学生から提案された意見&大学側の対応を抜粋してご紹介します。

●カリキュラム・授業について  
東広島市と広島大学が協力して、もっと環境問題に取り組んでいくべきでは。また、環境について学習する機会を広く学生に提供してほしいです。【大学院生】東広島市4大学連携協定を活用し、環境問題に取り組んでいます。また「環境」をキーワードにした教養教育の授業科目も、いくつか開講されていますので、「もみじ」のシラバスから検索してみてください。他学部の授業科目を履修できるということ(広島大学通則第25条)をもっと新入生に周知していくべきです。【学部生】新入生対象ガイダンスなどを活用して、

新入生への周知をより強化していきます。また副専攻プログラムや特定プログラムは、他分野などについて、体系的に効率良く学べるよう工夫された広島大学特有のシステムですので、積極的に活用してください。

●経済支援について  
私費留学生は、生活が苦しく、毎年、授業料免除が採用される保証もないため、不安な気持ちで学生生活を送っています。授業料免除枠拡大など、経済的な援助をお願いします。【大学院生】学生への経済支援を拡充していくために、奨学金制度の充実を図り、学生の雇用

システム(学内アルバイト)の確立などについて検討していきます。

●学習環境などの整備について  
最終期限終了後の学習・研究環境確保のため、図書館の利用時間の延長を。またコンビニ、生協など、深夜まで営業するよう施設がほしいです。【大学院生】施設管理(施設、電気、空調、火気、ゴミなど)、事件・事故防止の観点からの安全確保などについて、関係部署と十分相談の上、時間延長の可能性を探りたいと思います。またコンビニなどの24時間営業については、経営という観点からも、難しい面があることをご理解く

ださい。

●課外活動などの支援について  
東千田キャンパスの大学祭(千夜祭)を復活させたいと考えていますが、大学から補助金を出してもらえないでしょうか。【学部生】調査した結果、電球切れや機器の形状により、外灯間で暗い箇所があります。また、駐輪場、キャンパス外周に面した公道にも暗い箇所があるため、今後、予算を確保しながら、計画的に外灯の増設・整備を行います。キャンパスが広く、建物の配置などが分かりにくいので、どこから見ても、どの建物に分かるようにできないでしょうか。【学部生】サイン(案内表示)環境の見直しを行い

●キャンパス整備について  
夜間はキャンパス内が暗いため、事件・事故に遭わないためにも外灯の整備を。【学部生】調査した結果、電球切れや機器の形状により、外灯間で暗い箇所があります。また、駐輪場、キャンパス外周に面した公道にも暗い箇所があるため、今後、予算を確保しながら、計画的に外灯の増設・整備を行います。キャンパスが広く、建物の配置などが分かりにくいので、どこから見ても、どの建物に分かるようにできないでしょうか。【学部生】サイン(案内表示)環境の見直しを行い

「広島大学サインガイドライン」を作成しました。2009年度から、ガイドラインに基づき、誰にでも分かりやすい案内表示を計画的に整備していきます。

●相談窓口について  
他大学の学部を卒業して、広島大学の大学院へ入学してきましたが、入学時に書類の提出や、「もみじ」による履修登録などに苦労しました。相談できる職員や教員のサポート体制を充実させてほしいです。【大学院生】大学院入生対象のガイダンスを実施していますが、他大学出身者の方にも分かりやすい内容となるよう、配布資料

や説明を工夫し、改善を図っていきます。また何か分からないことがあれば、各研究科の学生支援室にご相談ください。

●学生支援について  
学生プラザの建設計画などについて教えてほしいです。学生からの意見や要望などは提案できないのでしょうか。【学部生】「もみじ」などで進捗よく状況に関する情報を提供していきます。また学生からの提案についても、各局などに出向き意見を聞いていますが、今後は、上記問い合わせ先で対応します。

意見交換会の詳細は、もみじTopのトピックスに掲載予定です。(4/27~)